



広報

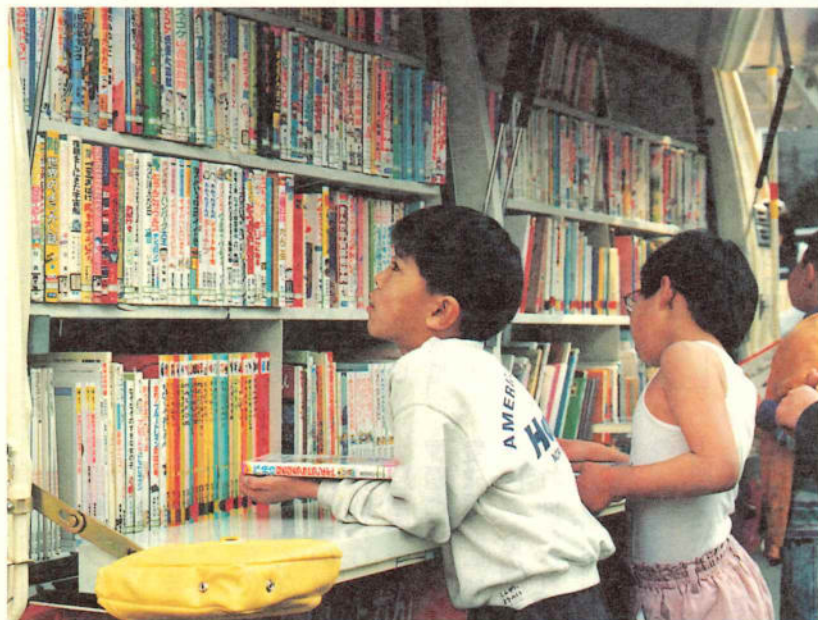
10月号

にのみや

第 426号 発行日 平成 9 年(1997年)10 月 10 日 編集発行 二宮町総務部企画室 二宮961番地 電話71-3311

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。



読みたい本は自由に手にとって
一人5冊を次の巡回日まで借りられます

便利さと気軽さの 移動図書館！

図書館サービス

図書館は、人と本との出会いや人と人とがふれあい、町民誰もが集える施設です。

日常的に図書館を利用するためには、皆さんの身近な所に、いろいろな図書館サービスが受けられる拠点が必要となります。

町では、平成二年六月より移動図書館事業に取り組み、富士見が丘地区をかわきりに本を並べたコンテナをワゴン車に積んで巡回する自動車文庫としてスタートしました。その後、利用者の方々のご意見や要望を受けて、平成七年度に備え付けの本棚がある移動図書館車を購入して、皆さんのお住まいの近くまで行き、本の貸出しサービスを実施しています。

この移動図書館車「ワクワクかな号」は、積載冊数約一、二〇〇冊で、一般書(小説、エッセイ等)を中心に実用書、趣味、料理、写真集と児童書(よみ物、絵本)が



雑誌、紙芝居などを積んで巡回しています。

現在の実施状況は、移動図書館として巡回するかたちと団体貸出(地域文庫)としてご利用いただくかたちをとっています。また、この十月より、巡回する場所を新たに三か所増やしました。

移動図書館車の 気軽なサービス

ワクワクかな号には、デンとした立派なカウンターはありません。組立式の机が即席のカウンターになります。便利さと気軽さが移動図書館車の持ち味です。

「あの本が読みたいんだけど」「これを調べてほしいんだけど」など、肩こしにどしどし声をかけていただきたいと思います。

本の借り方

○初めて本を借りるには「登録カード」にその場で登録しすぐに貸出券をつくりまします。一人五冊、次の巡回日まで借りることができます。



団体貸出は・・・

移動図書館車による個人貸出のほかに、図書館では施設やグループに対しての長期の貸出も計画しています。

文庫や読書会、また集会所など幅広くさまざまな場所にご利用いただくため、団体貸出を実施しています。貸出方法は、図書館に来たいただくか、あるいは図書館側で選んだ本を配本するしくみがあります。

利用方法などは、各団体や施設での自主的な運営になりますが、

移動図書館車巡回場所



巡回場所	巡回日と巡回時間ほか
1 国立小児病院二宮分院 (山西小・養護学級)	第2・4の水曜日 10:30~11:00
2 富士見が丘1丁目児童館	第2・4の木曜日 10:30~11:00
3 一色すみれ遊園地 (旧一色分校)	第2・4の木曜日 13:00~13:30
4 富士見が丘2丁目(二宮)駐車場	第2・4の木曜日 14:30~15:15
5 富士見が丘3丁目公会堂	第2・4の木曜日 15:30~16:00
6 下川窪児童遊園地	第2・4の水曜日 11:20~11:50
7 中里第一遊園地	第1・3の水曜日 11:20~11:50
団体貸出 百合が丘児童館 寿考園 メゾン二宮	年 4 回 (3か月ごとに1回)



二宮町図書館への問合せは
73-1784です。

平成八年度決算報告

歳入決算総額 **139億 469万5,748円**
 歳出決算総額 **122億9,707万6,340円**

安全なまちづくりと県園芸試験場の跡地利用を重要課題として取り組む ～旅費、食糧費など経常経費の徹底した削減～

平成八年度決算の概要

八年度のなかで、「安全なまちづくり」の取り組みは、今後の施設の耐震改修を進めるうえで基礎となる耐震診断を公共施設（11カ所）で実施し、災害発生時の行動の指針となる地域防災計画をより現実的にした内容へと修正しました。住民の安全や非常時の生活を確保するうえで、地域住民の防災の拠点となる山西防災コミュニティセンターの建設をはじめ、消火や飲料水の確保を目的とした耐震性貯水槽の設置などや自主防災組織の育成にも力を注ぎ、防災体制をより一層強固なものにしました。

県園芸試験場跡地利用の取り組みは、プロジェクト

一般会計の歳入

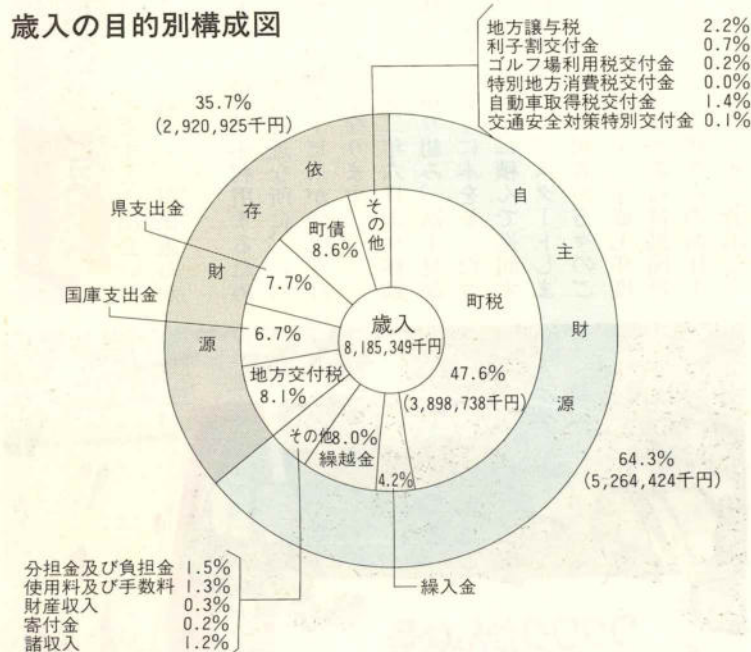
八年度の歳入決算額は、八十一億八千五百三十四万九千九百円、前年度に比べ四十三億六千九百九十九万九千九百円に減少した。歳入の減収となり、予算現額に対して九九・〇〇％の収入率となつていますが、これは繰越事業としての二宮漁港整備事業の国庫・県補助金（一億五千万円）が翌年度収入になるためです。決算額のうち自主財源は、二億六千九百六十九万六千円（四・九％）の減、一方、依存財源は二億二千六百五十五万五千円（八・四％）増加しています。

この結果、自主財源の決算額に対する割合は六四・三％で前年度に比べ三・〇ポイント減少し、この分依存財源の割合が三・〇ポイント増加しています。

自主財源について

自主財源では、歳入全体の四七・六％を占める町税が、前年度に比べ〇・三％、金額にして千二百二十三万三千円減少しています。これは、固定資産

歳入の目的別構成図



産税が前年度より増えたものの、町民税の減少額がこれを上回ったためです。

増加した項目としては、繰入金金の四一・九％の減（七年度には県園芸試験場跡地施設整備基金の繰入金があったこと、財産収入の八〇・五％の減（土地売却収入の減）及び低金利の影響で基金の利子収入が減ったことなどにより、前年度に比べ一

歳出の状況

目的別決算額と前年度に比べた伸び率を％で表わしました。

議会費 **-0.4%**

1億4,241万6,000円

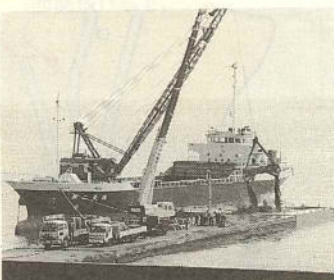
減少の理由…旅費が7年度に比べ減ったため



農林水産業費 **+57.0%**

3億501万8,000円

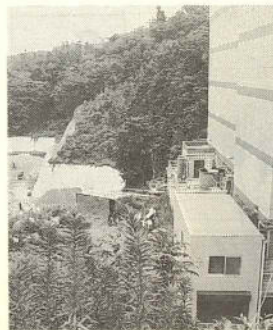
増加の理由…二宮漁港整備の事業費が7年度の約2倍になったことや新規の畜産環境整備などによる



衛生費 **+18.3%**

14億5,399万8,000円

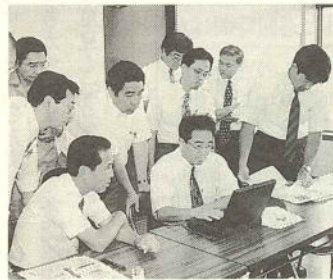
増加の理由…じん芥焼却場既存の1～3号炉の公害防止装置の設置を含めた大規模な改修などによる



総務費 **+8.4%**

12億3,225万7,000円

増加の理由…園試跡地利用等のプロジェクト事業の初年度と耐震診断、防災指令室の整備などによる



民生費 **+8.5%**

13億1,003万1,000円

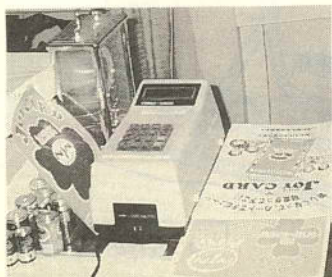
増加の理由…山西防災コミュニティセンターの建設と老人措置扶助費等の増による



商工費 **-6.2%**

1億3,602万8,000円

減少の理由…7年度に実施した袖が浦バンロー跡地整備工事の減額による



町政資料の閲覧コーナー

10月から閲覧できる町政資料等です。
お気軽にご利用ください。

- 行政手続処分等の基準
- 県園芸試験場跡地の土地利用計画書
- 二宮町議会会議録（6月議会）
- 二宮町機構図

ほかにも閲覧できる資料等があります。
詳しくは総務課庶務係（内線318）までお問い合わせください。

特別会計決算の状況

（単位：千円）

特別会計 事業名	平成8年度			平成7年度		
	歳入 決算額	歳出 決算額	差引額	歳入 決算額	歳出 決算額	差引額
国民健康 保険	1,458,009	1,367,548	90,461	1,441,834	1,365,234	76,600
老人保健 医療	1,962,180	1,960,554	1,626	1,685,177	1,661,734	23,443
下水道事 業	1,399,157	1,355,151	44,006	1,349,663	1,282,871	66,792

平成8年度の歳入は、十三億九千九百五十七万七千円（対前年度比三・七％の増）、歳出は、十三億五千五百五十五万一千円（対前年度比五・六％の増）で、歳入が歳出を四千四百六十六万六千円上回り、黒字となりました。

下水道事業特別会計

平成8年度の歳入は、十九億六千二百八十八万八千円（対前年度比一六・四％の増）、歳出は、十九億六千五百五十五万四千円（対前年度比一八・〇％の増）で、歳入が歳出を百六十二万六千円上回り、黒字となりました。

老人保健医療特別会計

平成8年度の歳入は、十四億五千八百九十九千円（対前年度比一・一％の増）、歳出は十三億六千七百五十四万八千円（対前年度比〇・二％の増）で、歳入が歳出を九千四百六十六万一千四百五十四円上回り、黒字となりました。

国民健康保険特別会計

特別会計決算の状況

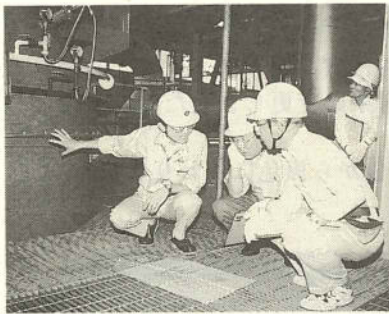
町民一人あたりの町税負担額

126,842円

町民一人あたり一般会計決算額

247,709円

（平成9年4月1日の人口で算出）



「安全なまちづくり」関係では、三基の耐震貯水槽の設置、山西防災コミュニティセンターの建設、役場庁舎内の防災指令室の整備がなされたほか、山西小学校などの耐震

処理されている。八年度の一般会計、特別会計および基金運用状況などの歳入歳出決算は、各会計とも計数、諸帳簿、証書類に誤りはなく、予算の執行も適正に処理されていた。

今後とも住民サービスを主体とした行政運営の推進を強く望む

平成8年度決算審査意見書（抜粋）より

町民運動場施設整備事業は、そのほか、神奈川国体関連

「環境衛生」関係では、じん芥焼却場公害防止施設整備事業が計画どおり施工された。また、指定ごみ袋の導入による分別収集が開始され、ごみの減量化対策が推進されたことを評価する。今後引き続き努力されたい。

計画どおり完了した。今後は町民の有効活用をめざして運営に努められたい。

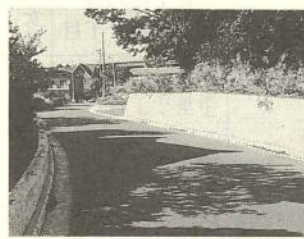
特別会計では、国民健康保険・老人保健医療については医療費が伸び続けることにより、一般会計への財政的圧迫にもつながるため、医療費抑制を今後も図るよう望むものである。また、公共下水道は計画どおりに施工された。

歳入面では、収入未済額が増加しているが、特に滞納繰越分の収納率が低下しているの、引き続き徴収体制の強化に努めてもらいたい。

経済の低迷が続くなか、町財政についても益々厳しさを増すものと思われる。今後とも住民サービスを主体とした行政運営を推し進められることを強く要望する。（以上、監査委員の意見書より抜粋）

計画どおり完了した。今後は町民の有効活用をめざして運営に努められたい。

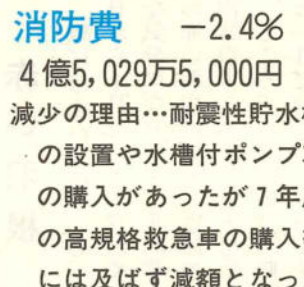
特別会計では、国民健康保険・老人保健医療については医療費が伸び続けることにより、一般会計への財政的圧迫にもつながるため、医療費抑制を今後も図るよう望むものである。また、公共下水道は計画どおりに施工された。



土木費 -9.7%

11億420万2,000円

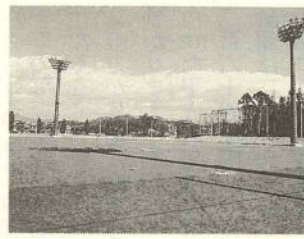
減少の理由…7年度に実施した海岸線遊歩道整備工事や下水道事業特別会計繰出金の減額などによる



消防費 -2.4%

4億5,029万5,000円

減少の理由…耐震性貯水槽の設置や水槽付ポンプ車の購入があったが7年度の高規格救急車の購入等には及ばず減額となった



教育費 -23.6%

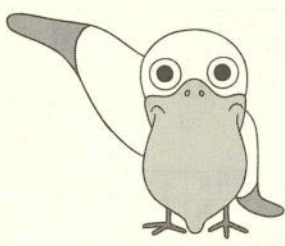
11億3,580万6,000円

減少の理由…7年度に取得した（仮称）生涯学習センター用地の減額による

二宮町の国体啓発標語

大空に ひびけ快音 心の輪

リハーサル大会
11月2日（日）
町民運動場



町老人ゲートボール大会より

かながわ・ゆめ国体は、平成十一年に二十七の市町村全てを会場地として開催されます。現在、神奈川県では施設づくりや大会運営などハード、ソフト両面にわたって「準備の総仕上げ」を急ピッチで進めています。

選手の方々は、ゲートボールの競技を通して「喜びや感動」を出し合い、ふれあいなどスポーツがもつ魅力に触れ、健康で生き生きとしたライフスタイルを創り出しています。どうぞ皆様も一度スティックを握って、ゲートボールの醍醐味にふれてみてください。

ゲートボールは、日本生まれのスポーツです。高齢者の方々によって育てられ親しまれてきました。最近では小学生をはじめ、女性や壮年層にも広く普及し「生涯スポーツ」として評価され定着してきました。ゲートボールには、約どの飽きない魅力があります。



第53回国民体育大会
かながわ
ゆめ国体

“お汗こ汗”

連載コラム⑦

ゲートボールで「生涯スポーツ」を

二宮町ゲートボール協会会長 古沢時衛

選挙人名簿の登録 24,938人

昨年より318人増

町の選挙人名簿登録者（有権者）が、9月2日現在の定時登録において昨年同期より318人増の24,938人となりました。（各投票区域別の登録者数は表のとおりです。）

選挙人名簿登録者数

投票区域	定時登録 (9.9.2)	前年との増減
1 二宮 (JRの北側)	男女計 1,947 2,060	15 16
2 二宮 (JRの南側)	男女計 1,553 1,673	15 20
3 山西の一部	男女計 1,736 1,834	14 11
4 山西の一部 川句	男女計 1,022 1,057	14 △20
5 百合が丘1丁目 百合が丘2丁目	男女計 1,325 1,427	△2 14
6 一色・緑が丘 百合が丘3丁目	男女計 1,589 1,717	197 191
7 中里 中里2丁目	男女計 1,312 1,312	△107 △95
8 富士見が丘 松根	男女計 1,678 1,696	24 26
選挙人名簿登録者数 合計	男女計 24,938	156 318

これにより、議会の解散請求、議員の解職請求、長の解職請求などに必要な有権者の3分の1以上の者の連署は、8,313人以上となりました。また、条例の制定または改廃の請求、監査の請求などに必要な有権者の50分の1以上の者の連署は、499人以上となりました。

選挙人名簿の登録は、選挙権があっても住民基本台帳法をもとに作成されますので、「選挙人名簿」に登録されていない方は投票できません。必ず住民課戸籍年金係で転入届・転居届の異動の手続きをしましょう。

問合せ 選挙管理委員会事務局
(内線276) まで

胸には赤い羽根。「あ、今日から十月だ」と、さわやかな気分になります。共同募金の赤い羽根は、もう季節の風物詩のように定着しています。ところで、共同募金の期間は十月だけと思いませんか？ 実は、十月一日から年末まで実施されます。赤い羽根は、共同募金に参加した人に贈られるもので、募金の額には関係ありません。昭和二十二年に、社会福祉事業の発展を目的に始められた共同募金は、昨年五十周年を迎えました。一年目に集まった金額は、約五億九千万円。

赤い羽根

シリーズ 歳時記

当時としては大変な金額です。一口の募金金額は平均八円だったそうですから、いかに多くの方が募金に協力したかが分かります。そして、五十年たった平成八年は、募金額約二百六十四億円、一口の平均金額は二百一十一円です。五十年前には終戦直後で、被災孤児、引揚者などのために募金が役に立ちました。最近では、高齢者、障害者の福祉にとって、なくてはならないものになっています。実際に、あの赤い羽根は何本くらい出ているのでしょうか。昨年の場合、約五千三百万本だそうです。ちなみに、二宮では約一万八千本だそうです。

郵便貯金月間

(二宮郵便局より)



郵政省では、毎年10月を「郵便貯金月間」と定め、郵便貯金

が手軽で確実な貯蓄手段として、皆さんの毎日の暮らしの安定のために、また、郵便貯金として集められた資金が身近でお役に立っていることについて、広く皆さんに理解いただくためのPR活動を展開しています。

この期間中、「私のアイデア貯金箱」コンクールの入賞発表や絵画・書道などのコンクールおよび絵手紙・料理教室などのいろいろな催し物を開催することとしています。

皆さんからお預かりした大切なお金は、国の財政投融资の主要な原資として、国、地方公共団体、公庫、公団など各方面に融資され、皆さんの暮らしに関係の深い、住宅や学校の建設、道路、水道、公園、ごみ処理場などの生活環境整備に活用され、身近なところで“安心して暮らせる社会の実現”に役立っています。

毎年十月十八日は「統計の日」です。これは、わが国最初の近代的統計である「府県物産表」に関する太政官布告が公布された日を記念して、昭和四十八年に定められました。

公布された日は明治三年九月二十四日ですが、当時は太陰暦でしたので、太陽暦に換算すると十月十八日になります。この日を中心として、各地で統計大会、統計功労者表彰式、講演会、展示会などの行事が実施されます。また、統計に親しんでもらうため、統計グラフコンクールやデータフェアなども開催されます。

国などが行う「統計調査」の結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として活用されているほか、国民全体の財産として広く利用されています。正確なデータを得るには、わたしたち一人ひとりの統計調査への理解と協力が不可欠です。

今年は統計法施行五十周年にあたります。統計調査について改めて考えていきましょう。



平成9年10月1日から住民票の写しが変わりました

町では、住民票の写しは4人家族であれば、個人票4枚を1つに綴っていましたが、10月1日からは世帯票に変更しましたので1枚で済むようになり、見やすくなります。

また、証明印も電子化により印影が朱色から黒色に変わりました。

◎今までの住民票（B5サイズ）4人家族の場合

1 住民票	2 住民票	3 住民票	4 住民票
神奈川県中郡二宮町			
氏名	生年月日	性別	世帯主
住所	住定年月日	届出年月日	住民となった年月日
本籍	筆頭者		
前住所			
転出先			
備考			

(1枚に綴り証明)

住民票				神奈川県中郡二宮町			
氏名	生年月日	性別	世帯主	続柄	住所	住定年月日	届出年月日
本籍	筆頭者			住民となった年月日			
前住所							
転出先							
備考							

この写しは、世帯全員の住民票の原本と相違ないことを証明する。
平成 年 月 日

二宮町長 西山喜徳郎 (印は朱色)

◎変更後住民票（A4サイズ）1枚の用紙に証明

神奈川県中郡二宮町				備考
世帯主				
住所				
氏名	生年月日	性別	続柄	
住民となった日				
本籍	筆頭者の氏名			
前住所				
転出先				
実定地				
氏名	生年月日	性別	続柄	
住民となった日				
本籍	筆頭者の氏名			
前住所				
転出先				
実定地				
氏名	生年月日	性別	続柄	
住民となった日				
本籍	筆頭者の氏名			
前住所				
転出先				
実定地				

この写しは、世帯全員の住民票の原本と相違ないことを証明する。
平成 年 月 日

二宮町長 西山喜徳郎 (印は黒色)

問合せ 二宮町住民課戸籍年金係 (内線233) まで

お知らせ

◆「防火の日」と防火教室

消防本部では平成9年4月1日から毎月1日を「防火の日」としました。これは、春と秋の火災予防運動だけでなく、年間を通じて町民の防火思想の高揚と火災による被害の軽減を目的としています。

消防庁舎や各分団車庫前に立看板を設置し、消防職員は腕章を付けて広報活動をしています。

毎月1日、午前11時に防災行政無線を使って町内全域に火災予防をよびかけます。

また、消防本部では町民の皆さんや事業所を対象とした「防火教室」も開催します。

防火教室の内容 地震時の火災予防
消火訓練など 約1時間程度

申込み・問合せ 消防本部消防課予防係

☎72-0015まで



◆携帯電話・PHSからの119番通報

PHS（パーソナル電話）から通報した場合、その区域の消防本部に直接かけられます。

携帯電話の場合は、神奈川県では横浜市または川崎市の消防局に電話がつながり、そこから該当する消防本部に転送されるしくみになっていますので、市町村名をはっきり伝えてください。

いずれの場合も、通話が途切れることがないように立ち止まって通報してください。また、消防署からの呼び返しに備え、通話終了後に電源を切らないでください。

◆私立幼稚園就園費等の支給

平成9年度分の就園費補助金を10月28日(火)付けで受給者指定の金融機関に振り込みます。確認のうえ、お受け取りください。

なお、就園奨励費補助金は、私立幼稚園より直接補助されますのでご了承願います。

問合せ 教育総務課学校教育係（内線335）まで

◆手話通訳者の無料派遣事業

町では、町内にお住まいの聴力言語障害者のための手話通訳者無料派遣事業を実施しています。この制度は、聴力言語障害者が公的機関や医療機関等において手話通訳を必要とするとき、聴力言語障害者からの申請により無料で手話通訳者を派遣するものです。

問合せ 福祉課社会福祉係（FAX73-0903）へ

催し

◆幼児期からの性教育講演会
子どものなぜ？に答えていますか

10月22日(水) 10:00~12:00

平塚保健福祉事務所大会議室 先着50名まで

対象 幼児をもつ保護者（託児あり）

講師 “人間と性” 教育研究所所長 山本直英氏

申込み・問合せ 同保健福祉事務所保健福祉課

☎32-0130内線265・266まで

◆交通安全フェア

10月25日(土) 13:30~16:00 二宮小学校庭

雨天の場合、同校体育館で内容を縮小して実施

内容 (1)交通安全功労者表彰・交通安全ポスター優秀作品表彰 (2)鼓笛隊(小学校・幼稚園)による演奏 (3)自転車の正しい乗り方教室 (4)パトカーに乗ってみよう (5)白バイに乗って写真を撮ろう (6)カチット号のシートベルト着用体験 (7)運転適性検査 (8)交通安全クイズ (9)模擬店など

※(3)~(6)は雨天の場合はできません。

問合せ 町交通安全対策協議会、生活環境課生活安全係（内線242・245）まで



〔最優秀賞〕大塩真理さんの作品

小学生交通安全ポスターコンクール入賞者
最優秀賞：大塩真理（山西小五年）
優秀賞：原奈津子（二宮小六年）、村上夏妃（山西小六年）
優良賞：高橋智（山西小六年）
田上葉子（山西小五年）、ロイス・ピアース（二色小六年）、佐瀬麻里奈（二色小五年）

町への問い合わせは 71-3311

募 集

◆あがつま（混声）合唱団团员募集

来春の定期演奏会をめざして团员を募集しています。歌の好きな高校生以上の方ならどなたでも、男女を問わず初心者も大歓迎！

練習日 毎週土曜日の19:00~21:00

練習場所 社会福祉センター（3階）大ホール

連絡先 古瀬☎72-4778、相原☎0465-81-2045

案 内

◆心の健康相談

10月22日(水)、11月5日(水)、14日(金)、17日(月)のいずれも13:30~15:30

平塚保健福祉事務所 対象…心の悩み、ノイローゼ、アルコールなどの悩みを持つ本人または家族。相談員…精神科医師、ケースワーカー。

予約制。**問合せ** 平塚保健福祉事務所保健予防課 ☎32-0130まで

◆エイズ（HIV）検査

10月23日、30日、11月6日、13日、20日

いずれも木曜日 13:00~15:00

平塚保健福祉事務所 内容…相談と検査（検査は血液を5cc採取します）料金…無料。予約制。

問合せ 平塚保健福祉事務所保健予防課

◆警察からのお願い

暴力団の取締りにご協力を！

警察では、明るく住みよい街をつくるため、暴力団の取締りを実施しています。

暴力団のことを知っている方、お困りの方、泣き寝入りをしないうで勇気を出してご相談ください。手をつなぎ、街から締め出せ暴力団

問合せ・相談

大磯・二宮地区暴力団排除対策推進協議会

大磯警察署 ☎72-0110

巡回連絡にご協力を！

交番や駐在所の警察官が地域の皆さんの家庭を訪問して「案内カード」の記入をお願いしています。これは、道案内や迷子などを保護したときの連絡、災害や事故など非常時の連絡に役立てるものです。

巡回連絡に際しては、防犯・暴力・非行相談や警察に対する要望・意見、犯罪情報なども伺います。そのほかでも気軽にご相談ください。

資源ごみの収集量および売却代金（8月分）

※（ ）内は9年度の累計です

古紙・布類	146,650kg	(754,600kg)	228,570円	(928,420円)
ビン・ガラス類	12,540kg	(62,540kg)	4,590円	(26,960円)
金属・空きカン類	1,097kg	(5,503kg)	43,880円	(220,120円)
樹脂類	3,994kg	(16,851kg)	1,090円	(4,390円)

売却代金は町の会計に入る

町の人口（9月1日現在）

総数 30,815人（-9）

男 15,135人（-14）

女 15,680人（+5）

世帯数 10,497世帯（+1）

（ ）内は前月比。人口統計より

今月の納期

町県民税（第3期）

国民年金保険料

⇒⇒⇒10月31日

かしこい消費者になるために
（消費生活モニター調べ）

☆価格差が大きい商品〔9月分〕
（最高～最低）消費税含む

①サラダ油（1.5kg）
（627円～311円）

②鶏卵（Lサイズ10コ入）
（228円～165円）

③牛乳（成分無調整1ℓ）
（239円～186円）

カメラ レポート

神奈川県大会マイナリーグの部で三連覇を果たした二宮大磯リトル



9・6 町民総ぐるみで健康の日を続けましょう (保健センター)



9・7 商工会青年部主催のふれあい広場・綱わたりに挑戦 (二宮小)



みんなの 広場

神奈川県青少年協会が主催する
青年指導者海外派遣事業に参加して



ホームステイ先の家族と
思い出の記念撮影

日本とは、気候も風土も違うマレーシアに八日間、毎日が新鮮で驚きをもって過ごすことができました。
この国には、マレー系、中華系、インド系の三つの民族が暮らしていますが、それぞれの民族が自分たちの文化を大切にしながら生活していることに深い感銘を受けました。今回の研修の大きな目的は、マレーシアの青年たちとの交流を通して、青年を主体

これからもお元気で!!



田津原増蔵さん(梅沢在住)
明治30年7月12日生

長寿のお祝いを
西山町長より伝達

栗原あぐりさん
(茶屋在住)
明治30年1月5日生



保多カメノさん
(釜野在住)
明治31年1月28日生



とする活動団体のあり方やこれから進むべき方向性を見出すことにありました。
なれない英語と少しの勇気で、お互いを理解し合おうとする気持ちの大切さを、十分に再認識することができた研修でした。ホームステイでお世話になったインド系の家族では、家族のきずなと人に対する温かい心をまざまざと魅せられ、これからの自分たちの活動に少しでも生かせればと思います。
二宮青年クラブ「うみなり」
伊達健太郎さん(二宮在住)からの投稿です

町内かわらばん ちよろなひかわらばん 町内かわらばん

わが家のアイドル



笑顔がステキ! 聖奈ちゃん (H8.11.29生)
久保川永一さん・江身子さん からの投稿です



(府川さん) (鈴木さん) (村山さん) (三武さん)

高齢者よい歯のコンクール入賞者

七十歳以上のお年寄り、自分の歯が二十本以上ある方を対象にした「高齢者よい歯のコンクール」(平塚市、大磯町、二宮町)で町内の四人の方が好成績を収めました。
表彰されたのは次の方々です。
《八十歳の部》優秀賞: 鈴木省吾さん(山西在住) 優良賞: 府川清さん(富士見が丘在住)・三武シンさん(二宮在住)・村山光蔵さん(山西在住)



(一般の部) 優勝の二見幸子さん
気持ちを込めて熱唱!

お腹のなかから声を出すことは、とても健康に良いそうです。カラオケを通して生涯学習に取り組んでいる町民の皆さんが集い、その成果を発表する催しが九月十日、社会福祉センター大ホールを会場にして開かれました。
参加者五十名が自分の持ち歌を熱唱。客席もほぼ満席で、出場者のなかには八十二歳の石田キミさんをはじめ、シルバーの部と一般の部に分けられ、練習の成果を精いっぱい披露されていました。会場では、参加者一人ひとりに大きな拍手が送られていました。
審査の結果、シルバーの部では養島正三さん(箱根の女)、一般の部では二見幸子さん(女の日本海)がそれぞれ優勝されました。

9・13 二宮公衆電話会主催のふれあい通話サibus (寿考園にて)



9・13 児童合唱団誕生口元を押さえて「もののけ姫」を歌う(公民館)



9・19 台風20号のきずあと! 50年ぶりの大波が梅沢海岸に襲来



9・20 夜間の防災訓練日ごろの備えが身を守る(谷戸・勝負前公園)

